

## 質問

シートボディ（積層熱伝導シート）を使ったときの熱伝導はどうなりますか？

## 回答

ソリッドボディ表面でシートボディが重複して定義された場合に積層熱伝導シートとして機能します。

積層熱伝導シートモデルは面方向の熱伝導については積層ソリッドモデルと同様の解析ができます。積層シートボディを用いることで要素数が削減され、低い計算コストでソリッドモデルと同等の結果が得られます。

一方、厚み方向の熱伝導については積層構造は反映されず熱抵抗ゼロの前提となります。したがって、厚み方向の熱伝導によって顕著な温度勾配が発生するケースには適用できません。積層方向の熱伝導による温度勾配を考慮する場合はソリッドボディを用いてください。

また、G 1メッシュでは積層シートボディは同一形状である必要がありますが、G 2メッシュでは形状が同一である必要はありません。